

# 熱気球体験搭乗会へ ようこそ！



はじめまして！<sup>ねつききゅう</sup>熱気球<sup>せかい</sup>の世界へようこそ！  
こちらでは、

<sup>ねつききゅう</sup>熱気球<sup>の</sup>の<sup>お</sup>乗<sup>り</sup>降<sup>り</sup>の<sup>ほうほう</sup>方法

<sup>ねつききゅう</sup>熱気球<sup>しく</sup>の<sup>めいしょう</sup>仕組み・名称

<sup>ちゅういじこう</sup>注意事項

などをご案内いたします。

<sup>よ</sup>読<sup>み</sup>終<sup>え</sup>たら<sup>うし</sup>後<sup>ろ</sup>の方<sup>かた</sup>に<sup>まわ</sup>回<sup>して</sup>下<sup>くだ</sup>さい。

# ◆ **ねつききゅう の お ほうほう** 熱気球の乗り降りの方法 ◆

ねつききゅう  
熱気球は、バスケット正面しょうめんのドアから  
の お  
乗り降りします。

ちゃくち  
着地ちゃくちをしてからスタッフがドアを開け  
ますので、**左側方向**ひだりがわほうこうへお入りください。

ねつききゅう  
熱気球は、電車でんしゃやエレベーターちがと違い、  
の かたゆうせん の もの  
乗る方優先かたゆうせんの乗り物ものです。



**まず一人乗ってから、今まで乗っていた人が一人降ります。**

の じゅんばん おも じゅん  
乗る順番じゅんばんは、重いおも順じゅん。

きほんてき **男性** → **女性** → **子供**  
基本的に、**男性** → **女性** → **子供**の

じゅんばん の ねが  
順番じゅんばんで乗るようねがにお願いします。

バスケットはいに入りましたら、

ひだり おく っ すす  
左ひだりの奥おくへ詰めてお進すすみください。

とけいまわ  
時計回りとけいまわにバスケット内ないを回りながら、

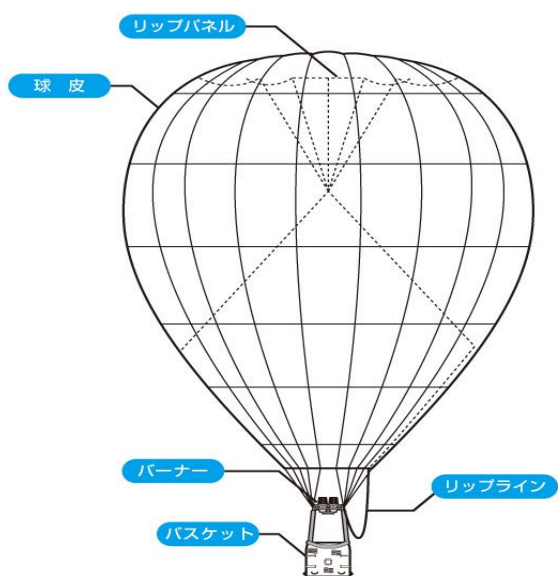


左の奥へ詰めて  
お入りください

**「乗る → 降りる → 乗る → 降りる」** を繰り返くり返かえします。

ぜんいん の  
全員ぜんいんが乗り、スタッフがドアをロックしたら、いよいよ搭乗とうじょうかいし開始かいしです！

# ねつききゅう し く めいしょう ◆ 熱気球の仕組み・名称 ◆



熱気球は、球皮といわれる風船部分の中の空気をバーナーの炎で温めて空を飛びます。

降りたい時には、球皮の中の温度を下げます。バスケットまで伸びているリップラインという紐を引っ張ることでリップパネルが開き、中の熱気を逃がして降りることができます。

このように、熱気球は空気を暖めたり、冷ましたりすることで上下を自由にコントロールして飛びます。

ちなみに、左右の移動は、“嵐まかせ”です。

## ★ きゅうひ 球皮



球皮の大きさは、 $2950\text{m}^3$ 。重さは $120\text{kg}$ ！高さは約 $23\text{m}$ あります。地面からてっぺんまでの高さは、8階建てのマンションくらいの大きさがあります。

## ★ バーナー



バーナーから出る炎の長さは約 $2\text{m}$ ！家庭用コンロの $1000$ 倍以上の火力です。炎の温度は、約 $1300^\circ\text{C}$ にもなります。

## ★ バスケット



バスケットの重さは、約 $80\text{kg}$ ！だいたい大人 $5\sim 6$ 人くらいが乗ることができます。籐（ラタン）で編まれていて、着地の衝撃で壊れないようになっております。

## ◆ 注意事項 ◆

☆強い風が吹いたり、雨雲が迫っている時は中断になります。

熱気球は、自然の力を利用した乗り物です。なので、自然の力の風や雨には、弱いです。

風速3m以上の風が吹くと熱気球は、ゆらゆらと大きく揺れだし、飛ぶことができません。また、雨に濡れてしまうと熱をためておく為に球皮に塗ってあるコーティングが取れてしまい飛べなくなってしまうます。

安全第一で運行しておりますので、ご了承下さい。

☆ロープに注意！！

熱気球から四方に伸びているロープがあります。

このロープは、熱気球がどこかに飛んで行かないようにするために結んであります。熱気球が

上がったたり下がったりする時にロープは緩んだ

り張ったりしますが、突風が吹くと急激にロー

プが張ることがあります。この時に、ロープを

またいでいたり、ロープの上を横切ったりすると、とても危険です。

ロープは、必ず持ち上げて下を通るようにしましょう。

原則、体験搭乗会のエリアの中には、乗り降り以外で立ち入らないよう

にお願いいたします。

